## —— 注意事項 -

- (1) 出題順に解答しなくてもよいが、どの問題の解なのかがわかるように記述すること.
- (2) 解を導きだす過程もできるだけ丁寧に記述すること. 説明が不十分な解答は減点の対象とする.
- (3) 字の粗暴な解答は減点の対象とする.
- (4) 答案用紙が足りなくなった者は挙手をして試験監督者に追加の用紙をもらうこと、なお、答案用紙の裏も使用してもよい。
- (5) 試験時間終了前に すべての解答が終わった者 は途中退席しても構わない.
- (6) 答案回収後,略解を配布する.必ず自己採点すること.
- (7) やり直しレポートの提出期限を 11 月 30 日 (火) 16:30, 提出場所は教育棟 1 階事務入り口の  $\nu$ ポートボックス とする (いかなる理由があろうと締切り以降は受け取りません).

## 線形代数(再履修)第8回小テスト問題

2010.11.26(担当:佐藤)

1 次の各問に答えなさい. (各 10 点)

- (1) 正則行列の定義を述べなさい.
- (2) 次の文章の空欄に入る適切な数式を答えなさい.

行列 A, B がともに正則行列のとき、その積 AB も正則行列で

$$(AB)^{-1} = \boxed{}$$

となる.

2 次の行列の逆行列を求めなさい. (各 20 点)

$$(1) \left( \begin{array}{cc} 1 & 2 \\ -2 & 1 \end{array} \right)$$

$$(2) \left( \begin{array}{ccc} 1 & 0 & -3 \\ 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{array} \right)$$

$$\begin{pmatrix}
1 & 2 & -2 \\
-1 & 3 & 0 \\
0 & -2 & 1
\end{pmatrix}$$

$$\begin{pmatrix}
1 & 1 & 1 \\
1 & -1 & 1 \\
1 & 0 & -2
\end{pmatrix}$$